

日本史関係卒業論文発表会

- 日時／2015 年 4 月 18 日 (土) 午前 10 時開会 (9 時 30 分開場)
- 会場／駒澤大学駒沢キャンパス一号館 (202・203・204 教場)
- 会場整理費／800 円

《発表論題》

第 1 会 場 (1-202 教場)

- | | |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1. 関東における古墳時代終末期の様相—横穴式石室の系譜と地域性の考察— | 岩井 直人 (国 士 館 大) |
| 2. 古代日本における穢れ観念の形成 | 井出 真綾 (信 州 大) |
| 3. 八世紀における律令軍制と罪人追捕 | 舟木 真人 (首都大学東京) |
| 4. 蝦夷の税制度と陸奥国 | 高橋 優太 (東 海 大) |
| 5. 平安期真言宗と伝法阿闍梨 | 佐藤 真海 (東 北 大) |
| 6. 鎌倉期東大寺における教学復興—専勝院弁曉を中心に— | 鈴木 舞子 (日 本 女 子 大) |
| 7. 北畠親房の政治思想 | 箭内 奨 (立 正 大) |
| 8. 肥前国松浦党一揆の紛争処理に関する考察 | 坂井 武尊 (東 京 大) |
| 9. 戦国期地域権力の存在形態—下野佐野氏を中心にして— | 上岡 史拓 (茨 城 大) |
| 10. 信長の対朝廷政策 | 若木 あや (静 岡 大) |

第 2 会 場 (1-203 教場)

- | | |
|---|-------------------|
| 11. 近世山村の百姓内身分秩序の形成と経済的要因の関係性
—武州秩父郡太田郡村を例に— | 山内 淳貴 (駒 澤 大) |
| 12. 近世江戸の番人制度 | 市川 超太 (千 葉 大) |
| 13. 近世相模国における相給村の治水—大根川を中心に— | 加藤 鞠花 (中 央 大) |
| 14. 近世中後期浅草寺と鳴物停止令 | 高増 慧 (学 習 院 大) |
| 15. 近世後期高松藩領における「乞喰辺路」への対処と統制 | 岡本 佑弥 (愛 媛 大) |
| 16. 近世江戸の湯屋—江戸後期における湯屋の営業実態— | 甘竹 美礼 (東 京 女 子 大) |
| 17. 近世後期関東における相撲渡世と地域社会 | 齊藤みのり (國 學 院 大) |
| 18. 近世後期における人の移動と地域社会—信州南山一揆を事例として— | 速渡 賀大 (筑 波 大) |
| 19. 幕末熊本藩の情報収集—江戸を中心にして— | 柴田 愛 (学習院女子大) |
| 20. 農兵・兵賦設置に伴う農村負担と百姓の意識—田無村を中心にして— | 行田 健晃 (東京学芸大) |

第 3 会 場 (1-204 教場)

- | | |
|--|-------------------|
| 21. 明治前期地方官の民衆認識と地方経営に関する試論
—移行期を生きた関口隆吉を事例として— | 伊故海貴則 (立 命 館 大) |
| 22. 日露戦争後つくられる「日本人」像—乃木希典の死を巡って— | 佐久間玲那 (明 治 大) |
| 23. 日英博覧会にみる日英関係の変化 | 三村 佳緒 (お茶の水女子大) |
| 24. 大宮盆栽村からみる近代日本の都市化
—郊外住宅地・都会近郊遊樂地・盆栽業のまち— | 原田 淳史 (早 稲 田 大) |
| 25. 近代日本における「名の字音読み」習俗について
—木戸カウキン・榎本フヤウ・犬養キ— | 三浦 直人 (明 治 大) |
| 26. 大正期における保守的思想家に関する一考察—宮中某重大事件を中心にして— | 對馬紗弥加 (青 山 学 院 大) |
| 27. 戦前期の郷土教育運動と郷土博物館 | 谷 拓馬 (東 洋 大) |
| 28. 戦後教育における農村の意識変革—東井義雄による戦後教育実践の分析から— | 久光 翔 (慶 應 義 塾 大) |
| 29. 昭和天皇死去前後における「自粛」現象の歴史的意義
—朝日新聞連載記事を手がかりとして— | 樺引 義郎 (専 修 大) |

《特別講座》午後 1 時～1 時 50 分 (1-202 教場)

フィールドに出よう、村を歩こう —地域史料の保存利用のために—

佐藤 孝之 (東京大学史料編纂所教授)

●懇親会／午後 6 時～ 於 駒澤大学深沢キャンパス洋館大ホール

会費 一般 5,000 円
 学部生・修士 3,500 円

地 方 史 研 究 協 議 会

〒111-0032 東京都台東区浅草 5-33-1-2F

TEL03-6802-4119 / FAX03-6802-4129

URL <http://chihoshi.jp/>